

DHstyle

読者と創るDental Hygienist magazine [ディーエイチスタイル]

2011 December
Vol.5 No.65

12

Case Presentation

長期にわたる歯周治療をとおして感じた
患者さんの変化に“気づく”ことの大切さ

下田裕子

臨床ベーシック 器具を持つ手

フィーディング・スプーン(介助用)を持つ手

合場千佳子 野村正子

わたしたちが取り組む

全身麻酔下歯科治療

手術後の仕事


岡村美穂 須摩雅美 西村哲也

特集

補綴物を長持ちさせる SPT・メンテナンス

浪越建男 松尾 円 真鍋美幸





特集

Special feature

補綴物を長持ちさせる SPT・メンテナンス

補綴物の形態や種類によっては、クリーニングしづらく、プラークや歯石が付きやすかったり、天然歯と同じようなケアでは傷ついてしまうことがあります。これらを考慮したうえで、SPT・メンテナンスを行い、患者が無理なく行える清掃方法を提案することが大切です。本特集では、補綴物の入った患者の口腔内で注意すべき点やクラウンブリッジ、インプラント、義歯などの補綴物別にみたSPT・メンテナンスの“テクニックと流れ”をご紹介します。(編集部)

補綴と予防と歯科衛生士の役割

浪越建男 *Tatsuo NAMIKOSHI*

香川県・浪越歯科医院 / 長崎大学歯学部臨床教授 歯科医師

クラウンブリッジ・インプラント患者のSPT・メンテナンス

松尾 円 *Madoka MATSUO*

香川県・浪越歯科医院 歯科衛生士

浪越建男 *Tatsuo NAMIKOSHI*

歯科医師

義歯患者のSPT・メンテナンス

真鍋美幸 *Miyuki MANABE*

香川県・浪越歯科医院 歯科衛生士

浪越建男 *Tatsuo NAMIKOSHI*

歯科医師